

報道関係者各位

【横浜市立大学×タマノイ酢】連携して講義を実施 ～現代に求められるリーダーシップを学ぶ～



タマノイ酢(株)(本社:大阪府堺市 代表取締役社長:播野 勤)は、横浜市立大学とコラボレーションし、リーダーシップ開発プログラムの授業を行いました。

【背景】

人口減少や少子高齢化が進む日本では、企業の人手不足が問題となっています。そのため、企業では生産性の高い働きをする人材が求められています。加えて、機械化やAIの発達が進むにつれて、作業的な仕事ではなく、創造性を発揮する仕事が必要となります。

また、従来のリーダーシップは、才能のある人が周囲を引っ張っていくものと考えられていました。しかし、近年リーダーシップに対する考え方は徐々に変化しており、リーダーシップとは、権限がなくても誰もが発揮出来る能力で、自分の価値観や信念に重きを置き、人々を導いていくものだと考えられています。(※1)

そうした背景の中、「リーダーシップ開発」に力を注ぐ大学が増えています。大学でリーダーシップを学ぶことで、人手不足、リーダー不足といった社会問題を解決する人材の育成を目標としています。

タマノイ酢は神戸大学の研究対象になるなど、人材育成の観点で注目されております。そこで今回、リーダーシップ開発の授業に取り組んでいる横浜市立大学と連携した授業が実現しました。(※2)「大学」という場を活かし、人材育成の取り組みの一環として、新しい社員研修を導入しました。

【授業概要】

講義名:Global Human Resource Development(※3)

対象学生:横浜市立大学国際総合科学部 2・3年生

日程:後期金曜1限(社員は10/25(金)、11/8(金)、12/6(金)、12/20(金)に参加)

内容:社員を含む5人グループで課題に取り組み、発表。

課題:タマノイ酢の経営資源を用いた新しい事業の提案

目標:課題を通じて、グループ内で各個人がリーダーシップを発揮する。

【授業の様子】ディスカッションや発表の様子



【タマノイ酢の人材育成】

タマノイ酢は、酢の製造・販売事業を展開しております。「社員一人ひとりの成長と自立」をテーマにしており、社員育成に力を入れています。若手に大きな仕事を任せたり、文理不問の配属で専門分野以外の仕事を行ったり、ジョブローテーションによって先輩後輩関係なく互いに助け合ったり、社員を成長させる環境作りをしています。過去には、書籍「自律する組織人—組織コミットメントとキャリア論からの展望」(2007/鈴木竜太 著)や、第56回日経・経済図書文化賞受賞「関わりあう職場のマネジメント」(2013/鈴木竜太 著)に取り上げられました。

世の中が刻一刻と変化を遂げる中、大学に若手社員を派遣することで、新しい知見を広げるとともに、社員と学生がお互いにリーダーシップを学ぶ場となるため、新しい形の社員研修として取り組んでいます。

【今後の方針】

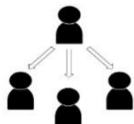
タマノイ酢は今後も、将来を担う新人社員を成長させる仕組みを発展させていくとともに、社会問題を解決する人材育成を目指していきます。

※1 リーダーシップとは

1930年代：リーダーシップ特性論

優れた知性や行動力を示す。

リーダーの資質のある人のみが持つ力とされていたため、先天的なもの。

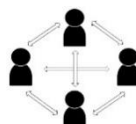


※才能を持つだけが
リーダーシップを発揮できる

2000年頃～：オーセンティックリーダーシップ理論

自分の考えに根差したリーダーシップのあり方。

自分自身の価値観や信念に正直に、自分の倫理観など重きを置いて人を導くため、後天的なもの。



※権限がなくても誰でも
リーダーシップを発揮できる

※2 横浜市立大学について

2028年に創立100周年を迎える、横浜市が設置した公立大学。その源流は、明治初頭にまで遡り、開国・開港の地である国際都市横浜で商学・医学を中心に人材育成、研究、医療に貢献してきた。2018年度には首都圏で初となるデータサイエンス学部を設置、また2019年度には学部の改組により国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部の5学部体制となった。大学院では、2020年4月にはデータサイエンス研究科の設置を予定しており、都市社会文化研究科、国際マネジメント研究科、生命ナノシステム科学研究科、生命医科学研究科、医学研究科の6研究科体制がスタートする。横浜市内4キャンパスに展開し、附属2病院を擁する総合大学。早くから文理融合型の教養教育を取り入れ、豊かな専門性と確かな英語力で、グローバルに活躍する人材を育成している。

本プログラムにより、リーダーシップの能力を身に付けることで、国内外で組織を牽引できるリーダーの育成を目指す。

※3 講義指導者

小泉大輔 准教授

神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。以後、人材の多様性をキーワードとし性別、年齢、雇用形態、キャリアなどと人事管理、パフォーマンスとの関係性を論理的・実証的に研究している。

▼お問い合わせ先▼

タマノイ酢株式会社

【大阪】社長室 広報担当 吉田 桃子(よしだ ももこ)

〒590-0940 大阪府堺市堺区車之町西 1-1-32

TEL:072-238-1022 FAX:072-224-1020 e-mail: kouhou@tamanoi.co.jp

【東京】社長室 ドリームクエスト 広報担当 櫛谷 明日香(くしや あすか)

〒163-0644 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 44 階

TEL:03-5321-6588 FAX:03-5321-6587 e-mail: tkouhou@tamanoi.co.jp

HP: <http://www.tamanoi.co.jp> お客様用フリーダイヤル TEL:0120-33-4104

